

アメフト秋季リーグ戦
の神戸大ー近大が10月16日、王子スタジアムで行われた。第1Qに2TDとリードを奪って波に乗った神戸大は26ー13で快勝。

今季初の白星

近大に快勝

ラン攻撃で圧倒 ディフェンスも好プレー

アメフト秋季リーグ戦
奪ってRB井ノ上のTDで早々に先制点。さうにD江端が10ヤードランを決めてファーストダウンを

試合開始からラン攻撃が冴える。RB森やQB江端が10ヤードランを決めてTD。12ー0と先行して

波に乗る。第2、3Qでは近大に攻め込まれるが、いずれもディフェンスの踏ん張りで2FGに抑えり1TDを守る。その後も裏え

26ー13で勝利した。

「元々ランの多いゲーム

プランだったが、うまく

相手にTDを許すが十分なりードを奪った神戸大が

26ー13で勝利した。

RB森やQB井ノ上を脅かし、第3Qと第4Q

一方で、「最後の失点は余

りで、ビッグプレーで才

フエンスを後押し。家入紘

史主将(経営・4年)は「結果が出で嬉しい」と話す

一方で、「最後の失点は余

りで、ビッグプレーで才

フエンスを後押し。家入紘

史主将(絏営・4年)は「結果が出で嬉しい」と話す

一方で、「最後の失点は余

りで、ビッグプレーで才

フエンスを後押し。家入紘

史主将(絏営・4年)は「結果が出で嬉しい」と話す

一方で、「最後の失点は余

りで、ビッグプレーで才

フエンスを後押し。家入紘

史主将(絏営・4年)は「結果が出で嬉しい」と話す

一方で、「最後の失点は余

りで、ビッグプレーで才

フエンスを後押し。家入紘

史主将(絏営・4年)は「結果が出で嬉しい」と話す

一方で、「最後の失点は余